





私も
ウィン
ウィン
だよ
ね

高木さんとは
本の好み
が似てる
から
助かる
な



高木さんって
違う世界の
住人だ
と
思ってた
から
大学の
教室で
いきなり
グイグイ
話しか
けて
きた
ときは
ビック
リした
よ

それ
って
〇〇
先生
の
×××
×××
!?

あはは
っ
好き
な
本
だ
っ
た
か
ら
上
が
っ
ち
ゃ
っ
て







あーごめんごめん
ついポ！っと
しちゃって

あはは
そうなんだ



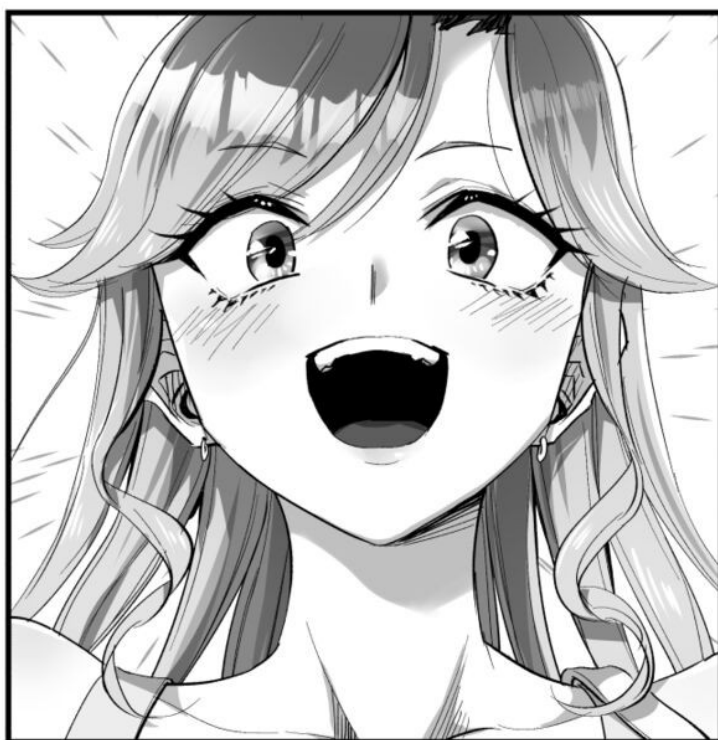
高木さんといると
楽しいし
そんな見つめられたら
好きになっちゃうよ

え……



いいじゃん
好きにな
っちゃうえば……

えっ……!?







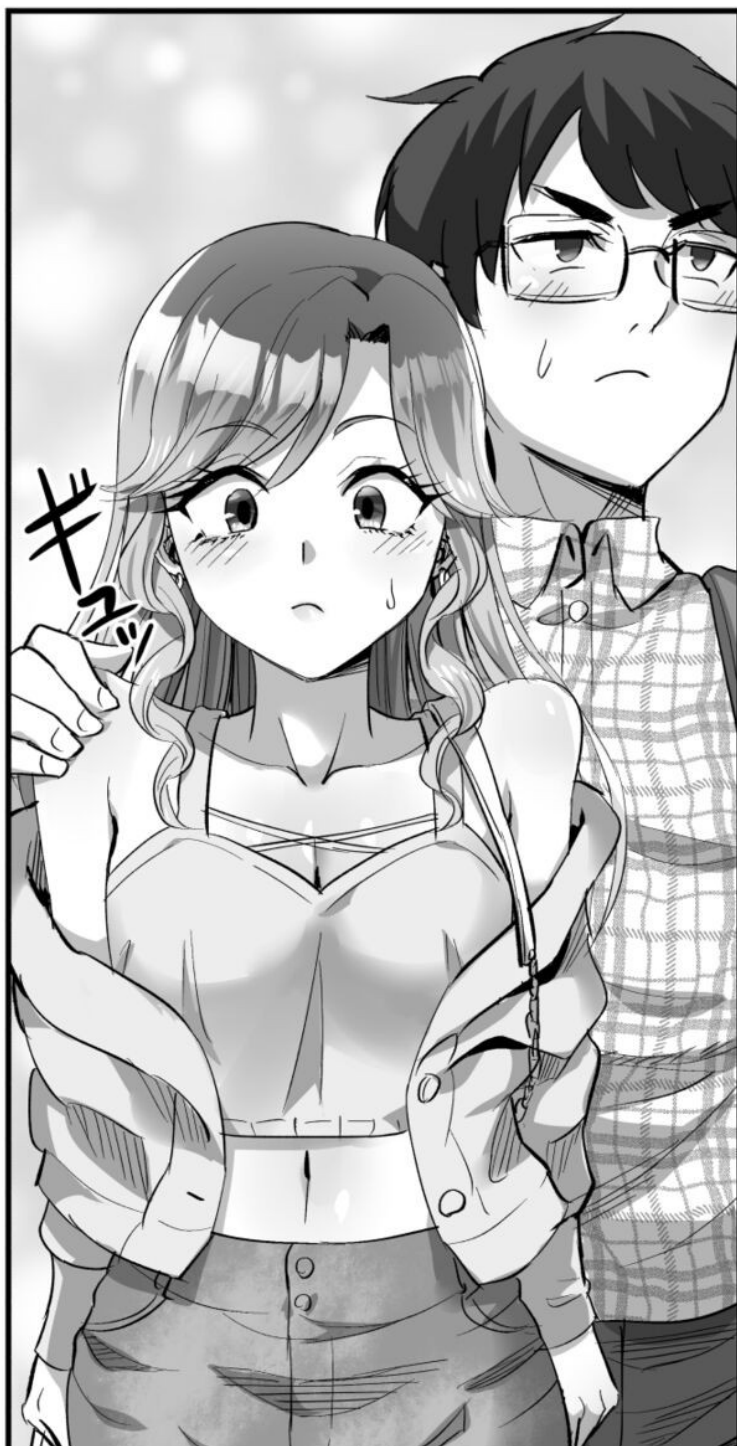




うちの地元は
ガラが悪くてさ…

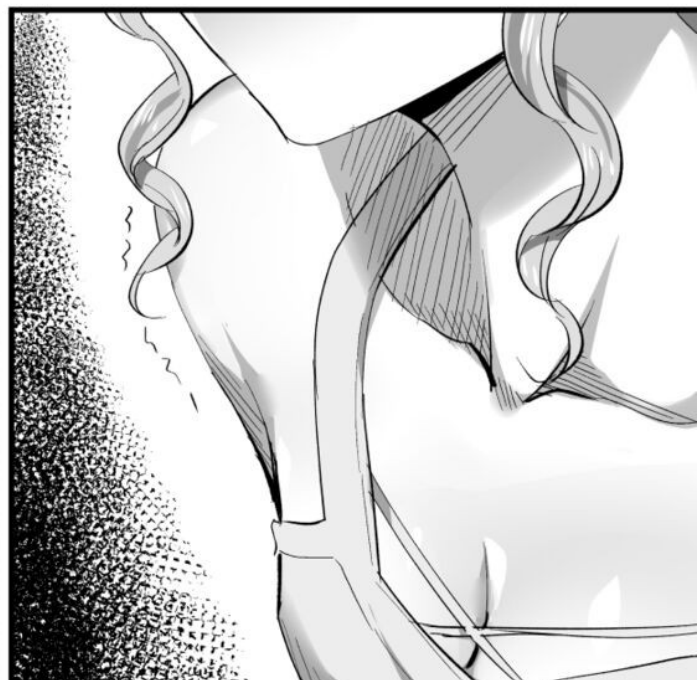
特にあいつはヤバくて
クスリを売っただの
何人もの女の子を
妊娠させただの
裏モノで稼がせるだの
とにかくヤバイやつ
なんだ…

あーいう奴から
離れたくて勉強頑張って
良い大学入ったのにな
まさかこんなところで
出会うなんてね…



すごい…
そんなヤバイ奴なのに
物怖じしないなんて…

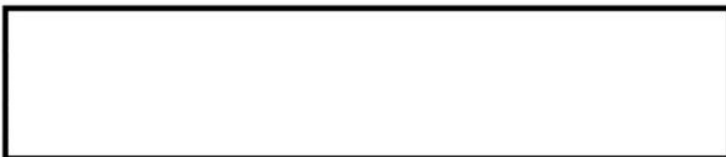
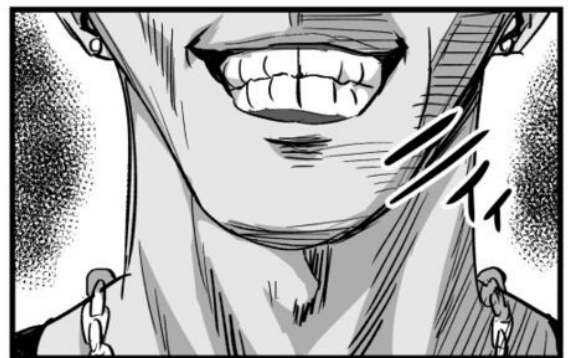
やっぱり高木さんは
違う世界の住人なんだ…













え、何…
何これ…?
クスリって…?

なんで高木さんが
あいつにこんなこと
されてるの…?



もうチンポが
欲しくて
たまんねーだろ?

今挿れて
思いっきり処女膜
ぶち破ってやつからよ

待って…生は…
今日危ないの…



そのコンビニの袋に
ゴム入ってるから…
お願い…





なんだお前
あのモヤシとセックス
する気満々だったのかよ

初々しいカップル
みたいな霧囲気
出したいこの
ムツツリスケ
べがよ！

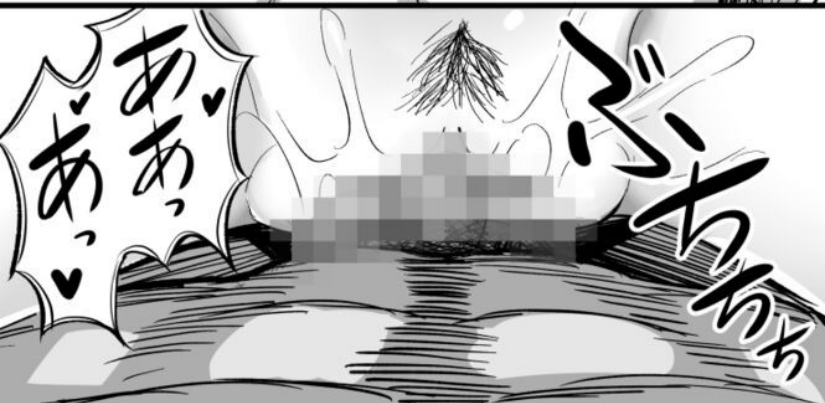
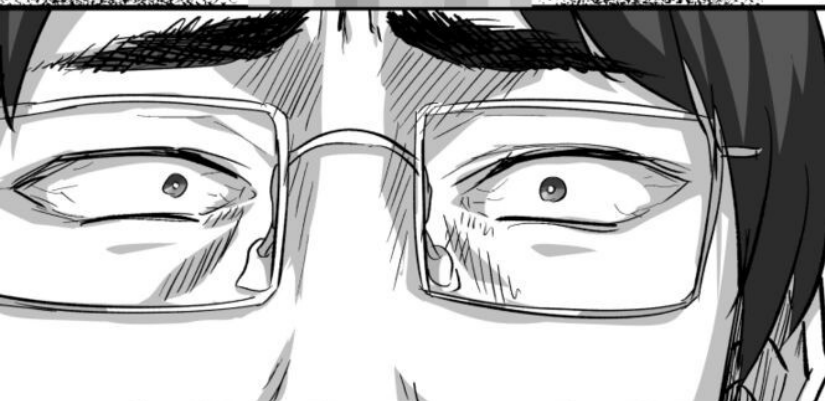


うははっ



オラ
お待ちかねの
チンポだ

ぬちゅ

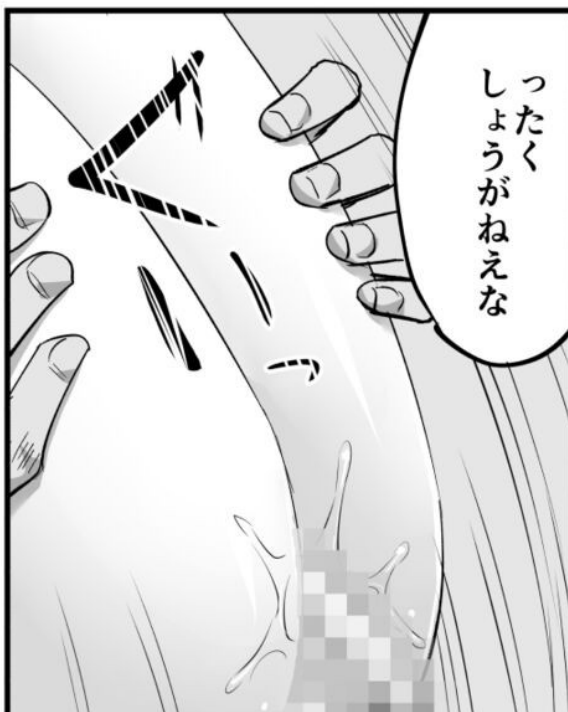


分かった分かった
お前のスケベさに
免じて付けてやるよ



クル
クル

















オラ見ろよ
もう弛緩しちゃって
屁漏らしまくってんよ

高校の頃
俺の女になってりや
今よりはマシな人生
歩めてたろうにな



こうやって
人生めちゃくちやに
出来て最高オー

ま確かに俺あ
周りの女ども食い潰し
まくってたけどよ

なるわけ
ないでしょ

自分の行動を
省みてみたら？

あのとときの
毅然とした態度は
マジムカついたから



ほらほら良いのかよ
彼氏に危険日
生セックス
見られてんぞ

ははっ駄目だこりや
もう言葉も通じなく
なってるよ



お前の
大嫌いな人間に
孕まされそうに
なってるんだぞ

抵抗しなくて
いいんか?

ははっこいつ
自分からケツ
振ってやがる



偉そうに
説教垂れてたのに
キメセクかましたら
これだもんなん

クスリこわっ

おらっへばんな
どんどん
穴緩くなってるぞ

何だこれ…
これは本当に
現実…？

可愛くて頭が良くて
優しい…
僕とは住む世界が違う
と思ってた高木さんが
彼女になって…

すごく楽しくて
幸せで…
夢みたいのに
だ

もう会話も
できねえし
穴も緩いし
飽きてきたな

そろそろ
中出して
終わるか



孕まされ…



クスリ打たれて…
壊されて…



あー
いくいく
思いっきり
種付けして
やっからな

出
す
ぞ



はーやっば
利口ぶってる
クソ生意気な女を
めっちゃめっちゃに
すんのは最高だな

これからいつは
俺にクスリとチンポを
懇願する人生に
なるんだよな
ブハハ!



いくの止まもなく
なってんな
ションベン
漏らしすぎだろ

じゃ俺は帰っから
後始末よろしくな

あ、クスリ
買いたくなったら
連絡くれよ美姫穂

って
聞こえてねーか





大丈夫かな
高木さん：



どうした？

クスリ
売ってくれて
この間墮とした
ヤツから

結構
粘ったなあ

あー一番キツイ
クスリキメた
つつてたヤツか

そうそう
どうせ金すぐ
無くなるだろうから
こいつらみてーに
身体使って
稼がせなきゃな

いやーまた
金づるオナホが
増えちまうのか
たまんねーな

ワハハ！

あゝ
あゝ